

令和 7 年度

市民意識調査②

市の施策の満足度・重要度アンケート 結果報告書

～ 第 3 次宗像市総合計画（令和 7 年度～） 初年度調査 ～

宗像市 経営企画部 経営企画課

1 調査の概要

◆ (1) 調査の目的

第 3 次宗像市総合計画（令和 7 年度～令和 16 年度）の進捗管理の一環として、市民が各施策に対して感じる現在の満足度および今後の重要度を把握することを目的として実施しました。

本調査は令和 7 年度から始まる第 3 次計画に対応した初年度調査であり、今後の経年比較の基点となるデータです。

※ 第 2 次総合計画（～令和 6 年度）の調査とは施策体系が変わっているため、過年度との直接比較はありません

※ 第 3 次宗像市総合計画の施策の満足度・重要度調査は、隔年で実施します。

◆ (2) 調査の方法

調査地区	宗像市全域
調査対象	市内在住の 18 歳以上の男女 2,000 人 ※住民基本台帳による無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収、LOGOS フォームによるウェブアンケート
調査期間	令和 8 年 3 月 5 日（金）～3 月 20 日（金）
施策数	第 3 次総合計画 10 分野 40 施策
評価スケール	満足度・重要度ともに 5 段階（1：低い～5：高い、0：わからない）
調査主体	宗像市 経営企画部 経営企画課

◆ (3) 回収結果

有効回答数は、525 件（回収率は 26.25%）でした。

※ 標本数の妥当性について・・・本調査のように、母集団から一部を無作為に抽出して行う標本調査では、結果が母集団全体の傾向をどの程度正確に反映できるかが、抽出する標本の大きさに左右されます。母集団の規模・信頼度・許容誤差等を踏まえた「必要標本数」を満たすことで、一定の精度のもとで母集団の状況を推計することができます。必要標本数は、次の式により算出されます。

【式】

$$n = N \cdot z^2 \cdot p(1-p) / \{ e^2 \cdot (N-1) + z^2 \cdot p(1-p) \}$$

n：必要標本数 N：母集団数 z：信頼度係数 p：母比率 e：許容誤差

本市の人口規模（令和7年10月末時点 96,725人）で、信頼度95%（信頼度係数1.96）、許容誤差±5%、母比率50%として算出すると、必要標本数は383件となります。よって、本調査の有効回答数525件はこれを上回っており、統計的に十分な精度が確保されています。

◆（4）スコアの見方

各施策のスコアは、回答者が選択した1～5の数値を平均したものです。

（「0：わからない」は集計から除外しています。）。

5	4	3	2	1	0
高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない（除外）

2 調査結果サマリー

◆ (1) 全体平均

全 40 施策の平均スコアは、満足度 3.63 点、重要度 2.92 点でした。

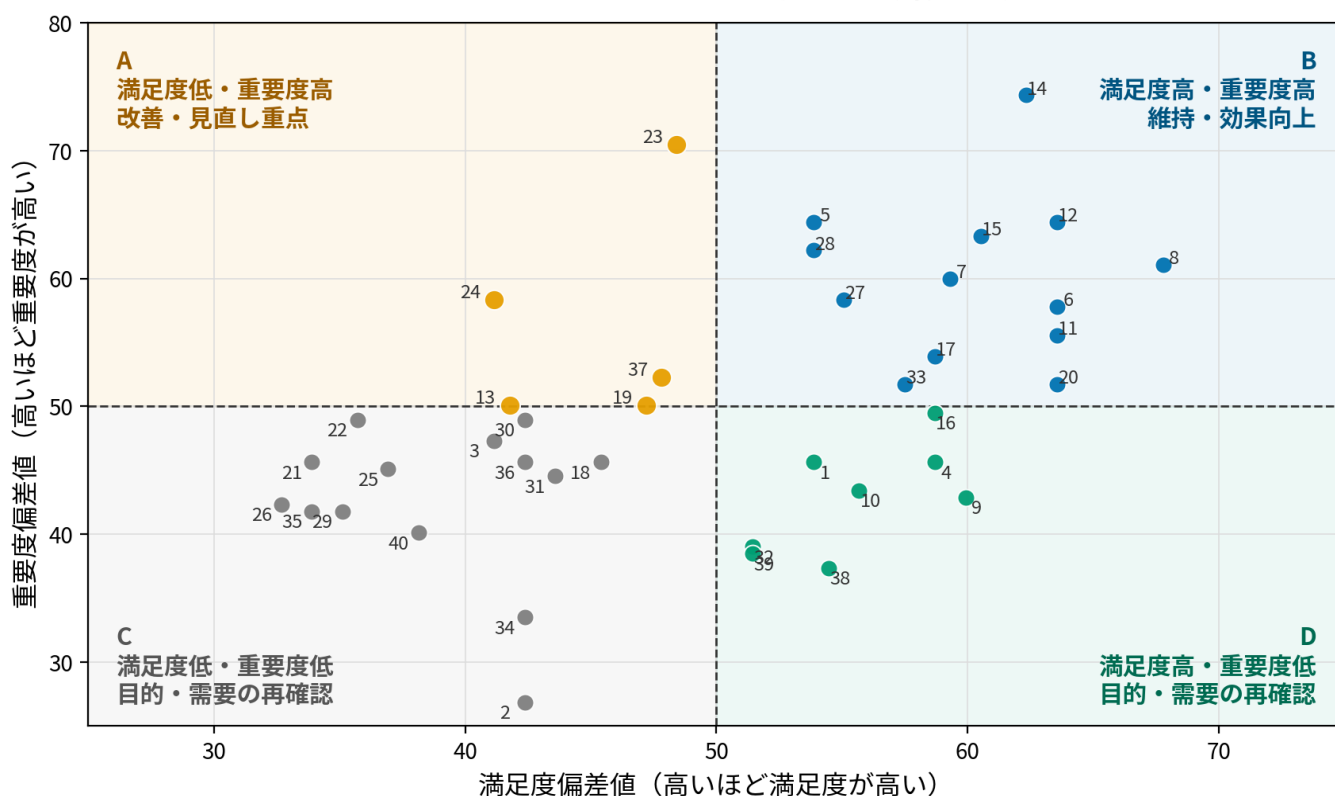
◆ (2) 四象限分析について

各施策の満足度と重要度を点数化し、全 40 施策の中で偏差値を算定しました。縦軸に重要度偏差値、横軸に満足度偏差値を設定し、偏差値 50 を中心線として散布図（四象限図）に示しています。

各 A～D の 4 領域のどこに分布しているかにより、各施策に対する評価と傾向を確認できます。

領域	評価と傾向
A. 満足度が低く、重要度が高い	評価が低く重点的に改善・見直しが必要とされる領域です。 左上ほどその傾向が強くなります。
B. 満足度、重要度ともに高い	評価が高く、現状を維持しながら更に効果を高めていくことが必要とされる領域です。 右上ほどその傾向が強くなります。
C. 満足度、重要度ともに低い	評価が低く、目的や需要の再確認・見直しが必要とされる領域です。 左下ほどその傾向が強くなります。
D. 満足度が高く、重要度が低い	評価は高いものの、目的や需要の再確認・見直しが必要とされる領域です。 右下ほどその傾向が強くなります。

施策の満足度・重要度 四象限図（偏差値）



3 分野別・施策別 満足度・重要度一覧

全体平均：満足度 3.63 点 / 重要度 2.92 点 ★は A 領域（満足度が低く、重要度が高い）に該当する施策

No	分野	施策名	満足度	重要度	領域
1	定住・移住・仕事	定住・移住等の推進	3.69	2.84	D 満足度高・重要度低
2	定住・移住・仕事	就労支援の充実	3.5	2.5	C 満足度低・重要度低
3	定住・移住・仕事	シティプロモーションの充実	3.48	2.87	C 満足度低・重要度低
4	安全・安心	防災・減災対策の強化	3.77	2.84	D 満足度高・重要度低
5	安全・安心	消防団活動の充実	3.69	3.18	B 満足度高・重要度高
6	安全・安心	防犯対策・地域安全対策・消費生活相談の充実	3.85	3.06	B 満足度高・重要度高
7	子育て	こどもの権利保障と自分らしい育ち	3.78	3.1	B 満足度高・重要度高
8	子育て	社会全体でこどもの健やかな成長が支えられる環境づくり	3.92	3.12	B 満足度高・重要度高
9	子育て	誰一人取り残さない、きめ細かな支援の充実	3.79	2.79	D 満足度高・重要度低
10	子育て	結婚・子育ての希望の形成支援と子育てに伴う喜びを実感できる環境づくり	3.72	2.8	D 満足度高・重要度低
11	教育	生きる力を育む教育の推進	3.85	3.02	B 満足度高・重要度高
12	教育	安全・安心で質の高い教育環境づくり	3.85	3.18	B 満足度高・重要度高

No	分野	施策名	満足度	重要度	領域
13	教育	★生涯を通じた多様な学びの支援	3.49	2.92	★A 満足度低・ 重要度高
14	教育	歴史・伝統文化の保存・活用と継承	3.83	3.36	B 満足度高・ 重要度高
15	健康・福祉	健康づくりの推進	3.8	3.16	B 満足度高・ 重要度高
16	健康・福祉	介護予防と高齢者支援の充実	3.77	2.91	D 満足度高・ 重要度低
17	健康・福祉	障がい者福祉の充実	3.77	2.99	B 満足度高・ 重要度高
18	健康・福祉	自立生活支援の推進	3.55	2.84	C 満足度低・ 重要度低
19	健康・福祉	★地域保健福祉の推進	3.58	2.92	★A 満足度低・ 重要度高
20	健康・福祉	医療体制の確保と社会保険制度の適切な運営	3.85	2.95	B 満足度高・ 重要度高
21	市民協働	市民自らの手によるまちづくりの推進	3.36	2.84	C 満足度低・ 重要度低
22	市民協働	地域特性を活かし、持続できるコミュニティ活動の推進	3.39	2.9	C 満足度低・ 重要度低
23	市民協働	★豊かな心を育む文化芸術活動の推進	3.6	3.29	★A 満足度低・ 重要度高
24	市民協働	★活力ある地域を目指したスポーツ活動の推進	3.48	3.07	★A 満足度低・ 重要度高
25	市民協働	自他を尊重した共生社会の充実	3.41	2.83	C 満足度低・ 重要度低
26	市民協働	ジェンダー平等社会の推進	3.34	2.78	C 満足度低・ 重要度低
27	環境	自然環境の保全・美化	3.71	3.07	B 満足度高・ 重要度高

No	分野	施策名	満足度	重要度	領域
28	環境	生活環境の保全・美化	3.69	3.14	B 満足度高・ 重要度高
29	環境	脱炭素を目指したまちづくり	3.38	2.77	C 満足度低・ 重要度低
30	都市	都市再生の推進	3.5	2.9	C 満足度低・ 重要度低
31	都市	土地利用と住宅施策の推進	3.52	2.82	C 満足度低・ 重要度低
32	都市	都市基盤の整備・保全	3.65	2.72	D 満足度高・ 重要度低
33	産業	農業・水産業の活性化	3.75	2.95	B 満足度高・ 重要度高
34	産業	地域経済の活性化	3.5	2.62	C 満足度低・ 重要度低
35	産業	地域の賑わいづくり	3.36	2.77	C 満足度低・ 重要度低
36	産業	島の振興	3.5	2.84	C 満足度低・ 重要度低
37	行財政	★スマートシティの推進	3.59	2.96	★A 満足度低・ 重要度高
38	行財政	持続可能な行財政運営の推進	3.7	2.69	D 満足度高・ 重要度低
39	行財政	計画的な公共施設等アセットマネジメントの推進	3.65	2.71	D 満足度高・ 重要度低
40	行財政	連携によるまちの経営	3.43	2.74	C 満足度低・ 重要度低

4 分野別 結果詳細

各分野について分野内の傾向と施策ごとのスコアを示します。

◆ 定住・移住・仕事

分野内平均：満足度 3.56 点 重要度 2.74 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
1	定住・移住等の推進	3.69	2.84	D 満足度高・重要度低
2	就労支援の充実	3.5	2.5	C 満足度低・重要度低
3	シティプロモーションの充実	3.48	2.87	C 満足度低・重要度低

◆ 安全・安心

分野内平均：満足度 3.77 点 重要度 3.03 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
4	防災・減災対策の強化	3.77	2.84	D 満足度高・重要度低
5	消防団活動の充実	3.69	3.18	B 満足度高・重要度高
6	防犯対策・地域安全対策・消費生活相談の充実	3.85	3.06	B 満足度高・重要度高

◆ 子育て

分野内平均：満足度 3.80 点 重要度 2.95 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
7	こどもの権利保障と自分らしい育ち	3.78	3.1	B 満足度高・重要度高
8	社会全体でこどもの健やかな成長が支えられる環境づくり	3.92	3.12	B 満足度高・重要度高

No	施策名	満足度	重要度	領域
9	誰一人取り残さない、きめ細かな支援の充実	3.79	2.79	D 満足度高・重要度低
10	結婚・子育ての希望の形成支援と子育てに伴う喜びを実感できる環境づくり	3.72	2.8	D 満足度高・重要度低

◆ 教育

分野内平均：満足度 3.76 点 重要度 3.12 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
11	生きる力を育む教育の推進	3.85	3.02	B 満足度高・重要度高
12	安全・安心で質の高い教育環境づくり	3.85	3.18	B 満足度高・重要度高
13	★生涯を通じた多様な学びの支援	3.49	2.92	★A 満足度低・重要度高
14	歴史・伝統文化の保存・活用と継承	3.83	3.36	B 満足度高・重要度高

◆ 健康・福祉

分野内平均：満足度 3.72 点 重要度 2.96 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
15	健康づくりの推進	3.8	3.16	B 満足度高・重要度高
16	介護予防と高齢者支援の充実	3.77	2.91	D 満足度高・重要度低
17	障がい者福祉の充実	3.77	2.99	B 満足度高・重要度高
18	自立生活支援の推進	3.55	2.84	C 満足度低・重要度低

No	施策名	満足度	重要度	領域
19	★地域保健福祉の推進	3.58	2.92	★A 満足度低・重要度高
20	医療体制の確保と社会保険制度の適切な運営	3.85	2.95	B 満足度高・重要度高

◆ 市民協働

分野内平均：満足度 3.43 点 重要度 2.95 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
21	市民自らの手によるまちづくりの推進	3.36	2.84	C 満足度低・重要度低
22	地域特性を活かし、持続できるコミュニティ活動の推進	3.39	2.9	C 満足度低・重要度低
23	★豊かな心を育む文化芸術活動の推進	3.6	3.29	★A 満足度低・重要度高
24	★活力ある地域を目指したスポーツ活動の推進	3.48	3.07	★A 満足度低・重要度高
25	自他を尊重した共生社会の充実	3.41	2.83	C 満足度低・重要度低
26	ジェンダー平等社会の推進	3.34	2.78	C 満足度低・重要度低

◆ 環境

分野内平均：満足度 3.59 点 重要度 2.99 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
27	自然環境の保全・美化	3.71	3.07	B 満足度高・重要度高
28	生活環境の保全・美化	3.69	3.14	B 満足度高・重要度高

No	施策名	満足度	重要度	領域
29	脱炭素を目指したまちづくり	3.38	2.77	C 満足度低・重要度低

◆ 都市

分野内平均：満足度 3.56 点 重要度 2.81 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
30	都市再生の推進	3.5	2.9	C 満足度低・重要度低
31	土地利用と住宅施策の推進	3.52	2.82	C 満足度低・重要度低
32	都市基盤の整備・保全	3.65	2.72	D 満足度高・重要度低

◆ 産業

分野内平均：満足度 3.53 点 重要度 2.79 点

No	施策名	満足度	重要度	領域
33	農業・水産業の活性化	3.75	2.95	B 満足度高・重要度高
34	地域経済の活性化	3.5	2.62	C 満足度低・重要度低
35	地域の賑わいづくり	3.36	2.77	C 満足度低・重要度低
36	島の振興	3.5	2.84	C 満足度低・重要度低

◆ 行財政

分野内平均：満足度 3.59 点 重要度 2.77 点

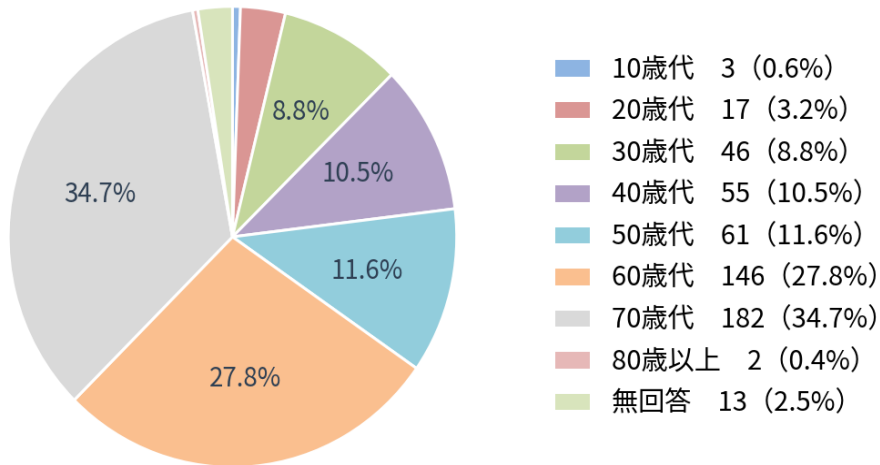
No	施策名	満足度	重要度	領域
37	★スマートシティの推進	3.59	2.96	★A 満足度 低・重要 度高
38	持続可能な行財政運営の推進	3.7	2.69	D 満足度 高・重要 度低
39	計画的な公共施設等アセットマネジメントの推進	3.65	2.71	D 満足度 高・重要 度低
40	連携によるまちの経営	3.43	2.74	C 満足度 低・重要 度低

【参考】回答者の属性

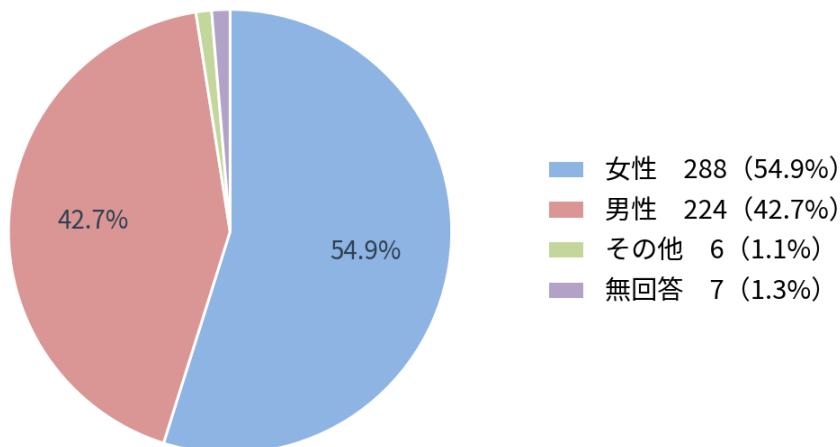
本調査の回答者（n=525）の属性分布です。

同居のご家族は複数回答のため、回答者数を分母とした割合を示しています。

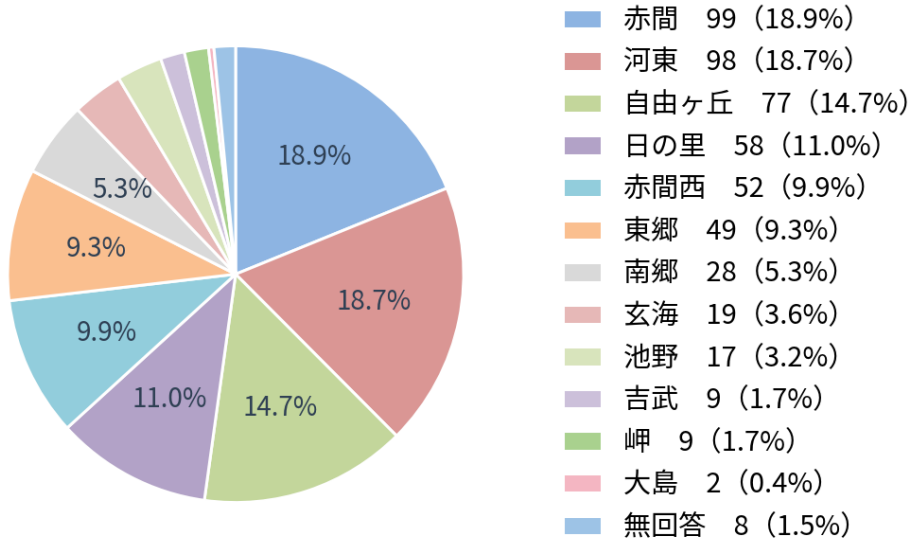
年齢



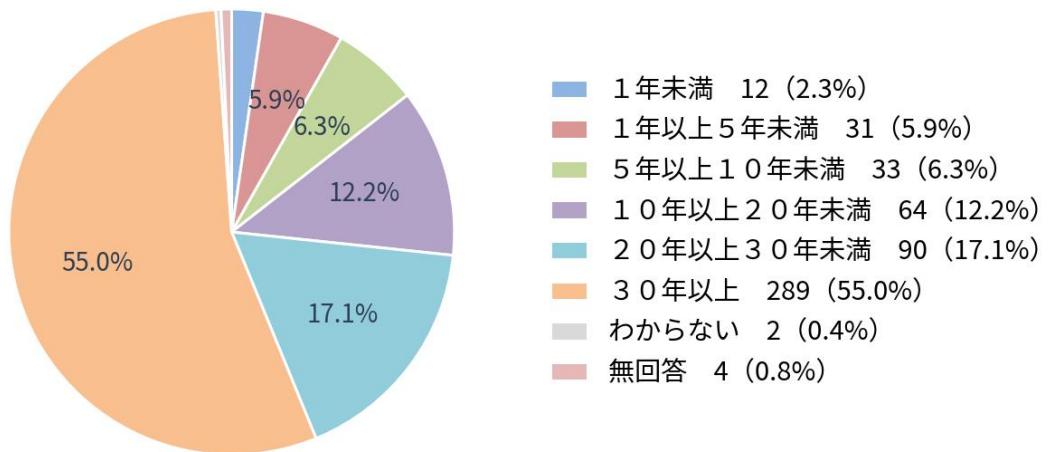
性別



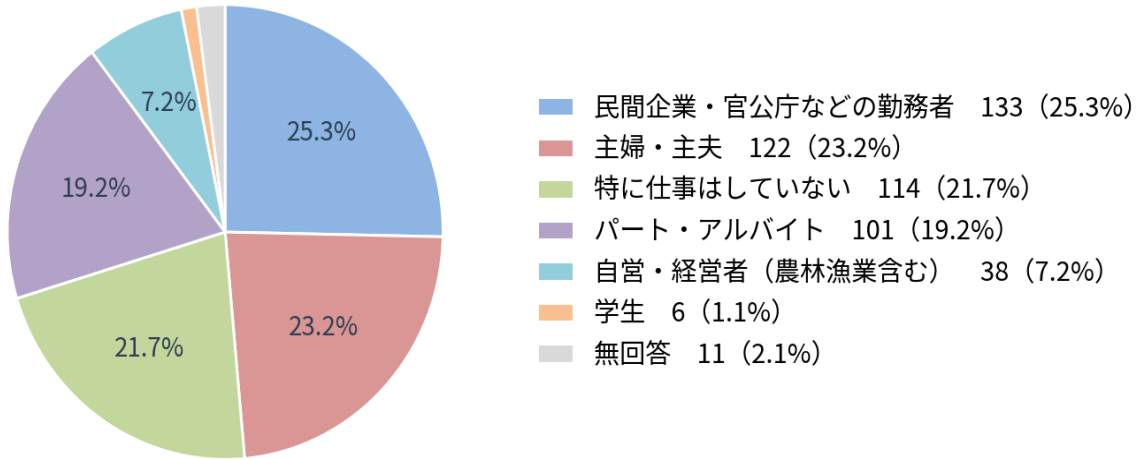
お住まいの地区



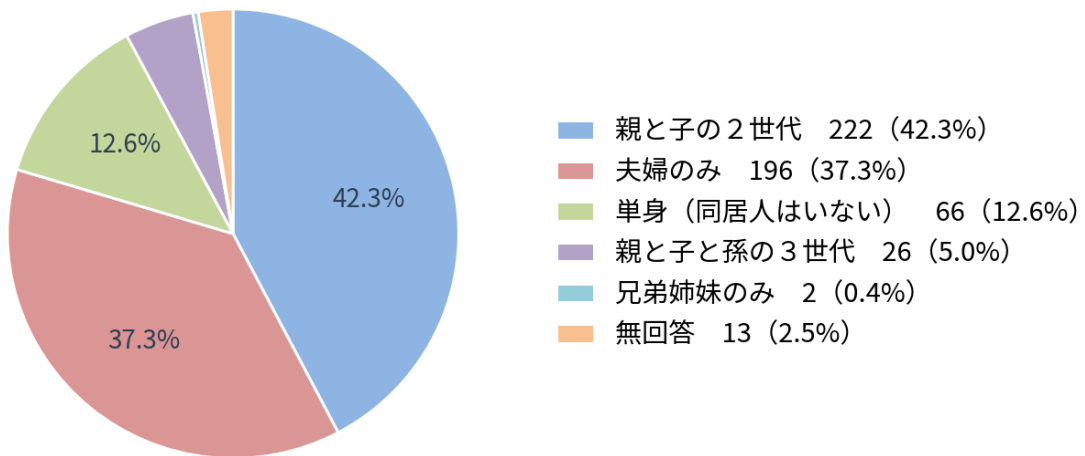
居住年数



職業



家族構成



同居のご家族（複数回答・n=525）

